

予算	款	項	目	決算書
	6	1	4	216 頁

目名
園芸振興費

事業名称
園芸振興事業

1. 概要

目的	本市の産地収益力向上を図るためには、産地化及びブランド化を推進する必要がある。これに係る必要かつ有効な事業として実施する。	対象	農業者
事業概要	<p>○園芸産地整備事業…園芸産地づくりを推進するための栽培施設、生産基盤、機械施設等の整備に対する補助金                  【品目：ピーマン、白ねぎ、かんしょ、カボス、きく 対象：認定就農者、認定農業者、営農集団等】                  ・次世代を担う園芸産地整備事業補助金 45,341千円 [事業費:91,991千円(県1/2・1/3 市1/6)]                  ①ピーマン(ハウス、マルチ張り機、防虫ネット設置等) 12,043千円                  ②白ねぎ(皮剥き機、結束機、コンプレッサー、土寄せ機、根切り機等) 4,134千円                  ③かんしょ(貯蔵施設改修、貯蔵庫設置、フォークリフト、掘取り機、つる切り機、土壌消毒機等) 17,975千円                  ④カボス(新植、防風ネット設置、防除機等) 1,980千円                  ⑤きく(内張りカーテン張替) 3,250千円                  ⑥きく団地(排水施設、進入路改修等) 5,959千円                  ・次世代を担う園芸産地整備事業負担金 1,663千円                  広域拠点施設整備(甘藷育苗施設整備)負担金                  ・大規模園芸団地等育成支援事業補助金 738千円 [事業費:738千円(県1/2 市1/2)]</p> <p>○園芸産地整備事業(H24繰越)…大規模リース団地整備に対する補助金                  ・農山漁村活性化プロジェクト支援交付金 524,858千円 [事業費:734,947千円(国1/2 県1/6 市1/12)]                  ①(公社)大分県農業農村振興公社(耐候性低コストハウス、集出荷貯蔵施設等) 492,282千円                  ②お花屋さんふんご穴井(造成、ポウリング等) 32,576千円</p> <p>○大規模園芸リース団地整備事業…大規模リース団地整備に対する補助金                  ・ブランドを育む園芸産地育成支援事業補助金 47,323千円 [事業費:90,572千円(県1/2・1/3 市1/6)]                  ①きく団地(暖房機、防除施設等) 43,250千円                  ②きく団地(農地利用集積等) 2,954千円                  ③きく団地(入植者負担軽減支援) 1,119千円</p> <p>○野菜価格安定対策事業…野菜生産者の経営安定の確保に資するための基金造成負担金 949千円                  【対象：ピーマン、夏秋なす、さといも、アスパラ、白ねぎ、小ねぎ、みつば、カボス等】</p> <p>○団体負担金…大分県カボス振興協議会(451千円)、竹田市カボス流通対策協議会(160千円)、大分県園芸技術者協議会(5千円)、豊肥地区フライト農産物集出荷協議会(120千円)</p> <p>○団体補助金…JAおおいたふんご大野生産部会補助金(1,660千円)、葉たばこ生産協議会補助金(200千円)</p> <p>○特用作物振興対策事業…茶産地育成強化対策に係る事業補助金 4,727千円 [事業費:9,926千円(県1/3 市1/6)]                  ・大分の茶産地強化対策事業                  ①生葉コンテナ等設置補助金 4,250千円 [事業費:8,925千円(県1/3 市1/6)]                  ②かぶせ栽培施設整備補助金 477千円 [事業費:1,001千円(県1/3 市1/6)]</p> <p>○戦略品目産地化プロジェクト支援事業…戦略品目の産地化及びブランド化を早期に確立するため取り組む事業に対する補助 666千円 [対象:かんしょ、白ねぎ 事業費:1,334千円(市1/2)]</p> <p>○園芸振興事務費…園芸振興事業に係る事務経費。 232千円</p> <p>○さといも産地活性化事業…さといも産地化に向けた販売戦略の確立、販路拡大、産地PR等に取り組み豊後大野さといも産地化とブランドを確立するために                  に対する補助 3,599千円 [対象:さといも 事業費:3,598千円(県1/3 市1/6)]                  ①ブランド推進事業補助金(優良種苗供給体制確立、販売促進等)3,088千円                  ②統一出荷体制強化事業補助金(小袋出荷施設整備等)510千円</p> <p>○被災農業者向け経営体育成支援事業…平成26年2月の降雪により被災した生産施設等の再建に取り組む農業者に対し、補助金を交付し、早期の生産力回復を図る</p>		

臨/経	細事業名称	事業内容(主な経費等)	予算現額(千円)	決算額(千円)	財源内訳				評価
					国・県支出金	市債	その他	一般	
臨時	園芸産地整備事業	ハウス施設整備、選果施設整備、栽培管理機械整備等	50,672	47,742	30,699			17,043	3
臨時	園芸産地整備事業(H24繰越)	ハウス施設整備、選果施設整備、造成工事	530,362	524,858	473,383			51,475	3
臨時	大規模園芸リース団地整備事業	暖房施設整備・防除施設整備、入植者負担軽減対策	47,324	47,323	30,310			17,013	3
経常	野菜価格安定対策事業	野菜協会基金造成負担金	949	949				949	3
経常	団体負担金	4団体	736	736				736	2
経常	団体補助金	2団体	1,860	1,860				1,860	2
臨時	特用作物振興対策事業	生葉コンテナ整備、かぶせ栽培施設整備	4,860	4,727	3,150			1,577	3
臨時	戦略品目産地化プロジェクト支援事業	かんしょ貯蔵庫改修事業、さといも優良種苗導入事業	1,610	666				666	3
経常	園芸振興事務費	園芸振興に係る事務費	360	232				232	3
臨時	(新規)さといも産地活性化事業	さといも推進事業、小袋包装施設整備	4,558	3,599	2,015			1,584	3
臨時	(新規)被災農業者向け経営体育成支援事業	雪害施設の復旧補助金	118,325	0				0	3
計			761,616	632,692	539,557	0	0	93,135	

## 2. 指標設定

成果指標	指標名	年間園芸生産額	目標年度	H27	指標の設定理由				
	数値	29.4億円			園芸振興アクションプランに掲げた戦略4品目、重点6品目を中心とした振興目標				
活動指標	指標	a	夏秋ピーマン	b	白ねぎ	c	かんしょ	d	さといも
	数値	目標	6.6億円	目標	2.3億円	目標	3.5億円	目標	1.4億円

## 3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H23	H24	H25
年間園芸生産額		-	-	-
		-	-	-

活動指標名	単位	H23	H24	H25
a 夏秋ピーマン	億円	4.1億円	4.5億円	5.14億円
		62.1%	68.2%	77.9%
b 白ねぎ	億円	0.7億円	0.7億円	0.81億円
		30.4%	30.4%	35.2%
c かんしょ	億円	1.1億円	1.9億円	2.34億円
		31.4%	54.3%	66.9%
d さといも	億円	0.3億円	0.4億円	0.26億円
		21.4%	28.6%	18.6%

## 4. 課題と対応

課題
園芸振興アクションプランに掲げた戦略・重点品目の産地化及びブランド化の確立。
対応（改善点等）
戦略品目については、関係機関によるプロジェクトチームを結成し推進に努めている。また、市単独事業として戦略品目産地化プロジェクト支援事業に取り組み面積の拡大及び品質の向上対策に努めている。

## 5. 事業費・・・H23～H25（決算額）、H26（予算現額）

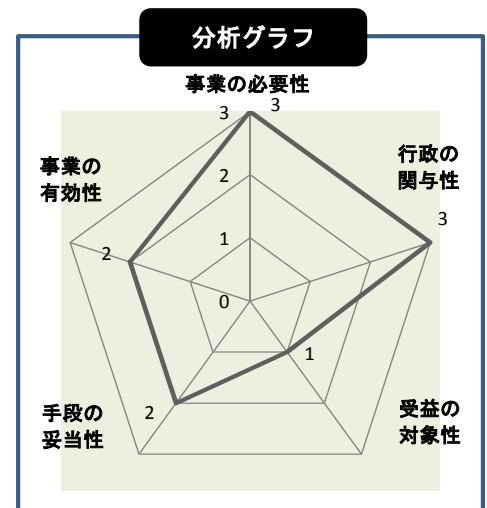
決算額（千円）		H23	H24	H25	H26
		105,410	37,901	632,692	90,705
うち経常経費		5,152	6,097	3,777	5,596
財源内訳	国費			370,434	
	県費	62,507	16,926	169,123	37,244
	市債				
	その他				
	一般財源	42,903	20,975	93,135	53,461
うち経常		5,152	6,097	3,777	5,596
事業費に係る人件費		5,160	7,729	10,025	11,089
事業費に係る人役		1.20	1.80	2.30	2.50

## 6. H27年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
大規模リース事業とも終了し、通常の推進事務事業費となる。

## 7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 産地収益力を高めるための産地形成とブランド力の向上を図るためには、国及び県の補助事業は必要不可欠である。
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 事業実施主体として市が取り組むことによって、関係機関の連携が図られ円滑かつ効果的な事業の執行が図られる。
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1 事業の特殊性から対象者は限られる。
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	2 成果指標を達成するためには、戦略品目の目標達成は必要不可欠である。
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	2 戦略品目については着実に成果が上がっているが、その他品目については伸びていない。



## 8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	農業振興計画に基づき、事業を検証し推進すること。